

シンガポール・スプリングセミナー 参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目（自由主題）「シンガポール・スプリングセミナー」（開講番号 250G3976）として、18 日間のショートプログラムを下記のとおり実施します。本プログラムは、パッケージ型マイナー「留学×グローバル人材育成」および「英語」の対象科目です。

受注型企画旅行として、株式会社 JTB にて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

1. 本プログラムの目的

- (1) グローバル対応力養成 (2) 英語研修 (3) 日系企業・政府機関・大学への訪問

2. 募集対象者

- (1) 原則として、2025 年 10 月現在からプログラムの実施期間を通して、本学の学部又は大学院の正規課程に在学していること。
(2) 心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること。

3. 募集人数

20 名程度（最少催行人数：10 名※）

※参加人数が少なくなるほど、一人当たりの費用が値上がりします。そのため、応募人数が極めて少なく参加費用が当初予定金額より大幅に上昇する場合は、参加の意思を改めて確認します。なお、10 名を下回る場合は中止となる可能性があります。

4. 日程

2026 年 2 月 19 日（木）出発、3 月 8 日（日）帰国（18 日間）※予定

5. 研修について

5-1. 英語研修

【研修先】

研修先の東南アジア教育大臣機構地域言語教育センター（Southeast Asian Ministers of Education Organization, Regional Language Centre: SEAMEO RELC）は、地域の言語教育、とりわけ英語教育において豊富な経験と実績で知られており、多民族国家での豊かな教育経験を持つ講師陣が、留学生から社会人までを指導しています。

【研修内容】

「An English Communication Skills Course」は、日本人が不得意とするオーラルコミュニケーションに力を入れたプログラムです。英語指導の経験を積んだ講師が英語のみで指導し、主に英語によるプレゼンテーションの方法について学びます。

5-2. 日系企業・政府機関・大学への訪問

【訪問予定先】

- ・日系企業（JTB シンガポール支店、ソフトバンク、富寿し〔新潟企業〕、三宝〔新潟企業〕）
- ・政府機関（在シンガポール日本国大使館、日本貿易振興機構〔JETRO〕シンガポール事務所）
- ・シンガポール国立大学（National University of Singapore: NUS）

※訪問先については、今後予告なく変更となる場合があります。

【研修内容】

現地日系企業および地元新潟企業の現地拠点を訪問し、関係者との意見交換などを通じて日本の産業界が直面するグローバルな課題や企業規模に応じたグローバル戦略を学びます。

日本大使館および JETRO の訪問では、国の機関がいかにして二国間の政治・経済・文化の交流や協力を促進しているか、企業のグローバル展開をどのように支えているかについて学びます。

シンガポール国立大学では、日本語を学んでいる現役大学生との交流を通じ、同世代とグローバルな課題について議論したり、地元新潟の魅力を伝えたりする能力を磨きます。

5-3. 研修スケジュール（予定）

2/19（木）	：日本出発、現地到着
2/20（金）	：市内見学
2/21（土） - 2/22（火）	：休日
2/23（月） - 2/27（金）	：英語研修、企業等訪問
2/28（土） - 3/1（日）	：休日
3/2（月） - 3/4（水）	：英語研修、企業等訪問
3/5（木）	：英語研修、プレゼンテーション準備
3/6（金）	：最終プレゼンテーション、修了式
3/7（土）	：シンガポール出発
3/8（日）	：日本到着

6. 滞在先

RELC International Hotel ※原則 2 名 1 室

7. 参加費用 ※参加人数や為替レートによって金額が変動することがあります。

プログラムの参加料は、56～61 万円前後（参加人数 20～15 名の場合）と見込まれます。これには、航空券などの旅行代金、英語研修授業料、宿泊費、食費（平日の朝食・昼食、及び休日の朝食）、シンガポール・チャンギ空港及び訪問予定先から SEAMEO 間の往復送迎費などが含まれます。

このほか、有効な旅券（＝パスポート）を持たない場合の旅券申請費用、海外旅行傷害保険料（加入必須）、危機管理サービス加入費用（加入必須）、出発・帰着空港と自宅間の交通費、旅行代金に含まれない食費（平日の夕食、休日の昼食・夕食）、現地での個人のお小遣い、現地で使用できる携帯電話（SIM 購入費用等）などが別途必要となります。

8. 奨学金

G コード科目「シンガポール・スプリングセミナーの準備講座：グローバルコンピテンシー強化」（開講番号：254G3761、第 4 ターム火曜日 5 限）を履修し、かつ、一定の資格及び要件（下記奨学金概要参照）を満たす学生は、（独）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金 12 万円の申請対象となります。また、JASSO の要件の 1 つである成績要件を満たさない場合でも、「新潟大学派遣留学支援制度（海外研修プログラム奨学金）オープン枠」（下記大学ホームページ URL 参照）による給付型奨学金 4 万円に申請できる場合がありますので、詳しくは参加決定後にお知らせします。いずれの奨学金もプログラム開始後に支給対象学生の口座へ振り込まれます。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、1 月初旬頃までに資格及び要件の確認を経て決定します。要件の一つである家計基準の判定に際し、家計支持者（原則父母）の所得・課税（非課税）証明書を提出していただきます。また、支給対象者となった学生には、JASSO の定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

●奨学金概要「（独）日本学生支援機構（JASSO）2025 年度海外留学支援制度（協定派遣）奨学金について」：<https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2025/03/2025gaiyo.pdf>

一定の家計基準を満たす場合、奨学金 12 万円とは別に、渡航支援金 16 万円の申請対象となります。詳しくは上記資料を参照ください。（海外研修プログラム奨学金申請者は対象外となります。）

●大学 HP「新潟大学派遣留学支援制度（海外研修プログラム奨学金）」：

<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/scholarship/kaigaikensyu/>

・ パッケージ型マイナー「留学×グローバル人材育成」

本海外留学プログラムは、パッケージ型マイナー「留学×グローバル人材育成」の対象科目です。「留学×グローバル人材育成（修了要件は12単位）」では、【A区分（2単位以上）：海外留学プログラムにおいて単位付与される特定の留学科目群】、【B区分（4単位以上）：オンライン留学や国際共修及びこれに準ずる学習機会を含むグローバル対応力養成科目群】及び【C区分（2単位以上）：英語や初修外国語の外国語科目群】の組み合わせによる総合的な学びを通じて、グローバル社会で主体的かつ柔軟に対応できる実践的なスキルと知識を有するグローバル人材を養成します。マイナープログラムに履修登録し、修了要件を満たして修了認定申請した学生には、修了証が発行されます。

マイナープログラムの履修登録方法を含む詳細は、下記 URL をご確認ください。

<新潟大学 HP 全学分野横断創生プログラム>

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/>

※上記の web サイトで、「マイナープログラム一覧」をクリックして、「パッケージ型マイナー」の「学際分野」の「留学×グローバル人材育成」をクリックすると、対象科目のリストが表示されます。

<マイナープログラム履修ガイド 2025>

<https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niceprogram/acpb/upload/20250318161850082559400.pdf>

※上記のガイドの p. 59 において、「留学×グローバル人材育成」が紹介されています。

10. プログラムの募集説明会

本プログラムの募集説明会を下記の日程で行います。本プログラムへの応募を検討する学生は、いずれかの日程に必ず参加してください。両日とも同じ内容です。

<1回目・対面>10月16日（木）16:30～17:30 五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B253

<2回目・Zoom>10月20日（月）12:10～12:50

※Zoom 情報は学務情報システム連絡通知よりお知らせします。

11. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1) 履修登録

参加決定後に学務情報システムにて履修登録を行います。手続きは国際交流推進課にて行いますので、参加学生による履修登録は不要です。

(2) オリエンテーション・事後研修

参加決定者を対象に、渡航前のオリエンテーションや事後研修を複数回行います。旅行上の諸注意を含め、重要な連絡を行いますので、必ず出席してください。

(3) 成績評価

帰国後に修了レポートを提出していただきます。成績評価は修了レポート及び現地学習の成果により総合的に行われ、所定の成績を収めたものには2単位が付与されます。

(4) その他

- ・ 同時期に募集する 2025 年度春季実施の他ショートプログラムへの併願はできません。
- ・ 既往症などがある場合には必ず申し出、研修申込の可否については医師の診断と判断に従ってください（「11.応募方法」の申込フォーム内記載の「海外渡航前健康状況申告書」にご回答いただきます）。
- ・ 研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気など 緊急事態は除きます）。
- ・ 渡航期間中は本学が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスに加入していただきます。

11. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、2025年11月10日（月）正午までに以下 URL の申込フォームより応募してください。原則、応募締切日時を過ぎての申込は受け付けません。

申し込みフォーム：<https://forms.office.com/r/H7txm6rS0B>

- 申込フォームには、応募者の基本情報（所属や連絡先等）のほか、志望理由（500～1000 字程度）や 2 学期（第 3 タームおよび第 4 ターム）のスケジュールを入力します。入力内容は途中で一時保存できませんので、入力内容の準備が整ってから入力を開始してください。
- 申込フォームにアクセスするには、新潟大学のマイクロソフトアカウントへのログインが必要です。

12. 参加者の決定

応募書類等により参加者を決定します。面接審査は行いませんが、応募内容の確認等のため、プログラム担当教員による面談を行う場合があります。応募人数が定員を超える場合は、成績や準備講座の履修状況を総合的に勘案して参加者を決定します。その際、学部 1・2 年生を優先することがあります。なお、参加が決まった学生には、参加決定後に下記の書類を国際交流推進課に提出いただきますが、提出期限等詳細は参加決定後にお知らせします。

<提出書類>

- ・ 誓約書（原本）...保護者等保証人のサインが必要です。代筆はできません。
- ・ 個人情報の使用に係る承諾書...研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。

※申込後に送信される自動送信メール（申込内容の確認）に、上記の様式が添付送付されます。

※上記のほか、別途海外渡航にかかる手続きがあります。

13. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。また、日本国内の状況及び派遣先の国・地域の状況を勘案し安全なプログラム実施が困難であると考えられる場合や、研修先校が研修提供を中止した場合には、本学がプログラムの中止・中断を決定することがあります。その際に発生した一切の費用（キャンセル料や途中帰国する場合の旅費等）は参加学生の負担となりますので予めご了承ください。

14. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後、速やかに取得していただきます。申請から交付まで 2 週間程度を要します。申請手続きについては下記 URL を参考に早めに行ってください。

- 1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

- 2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

15. アンケートについて

研修の前後にアンケートを複数回実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

16. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：グローバル推進機構地域グローバル推進部門 准教授 秋山公平

国際部国際交流推進課（五十嵐キャンパス教育学部 A 棟 1 階） 派遣留学係

メール： studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話： 025-262-6797

以上